

No.337



パオ★ だより



2023年6月号

**雨が降っても 大丈夫！
室内で楽しめるパオへ いらっしゃい！！**

毎週末、いろいろなイベントを開催！

季節の花“あじさい”をあしらった

ミニすだれを編む工作教室は

大人の方にもオススメ！

もちろん、晴れた週末の夜には

天体観望会も好評開催中！！

【5月のイベントの様子】



素敵なカーネーションの花束と
メッセージカードが完成しました。

イベントの詳細情報は4ページの“いんふおめいしょん”をご覧ください。

綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田 21 番地の 8
(あやバス「中丹文化会館前」バス停下車 徒歩3分)

TEL : 0773-42-8080 FAX : 0773-42-7877

<https://www.city.ayabe.lg.jp/category/4-5-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

6月の休館日：5日・12日・19日・26日

(月曜日・祝日の翌平日・年末年始が休館日です)

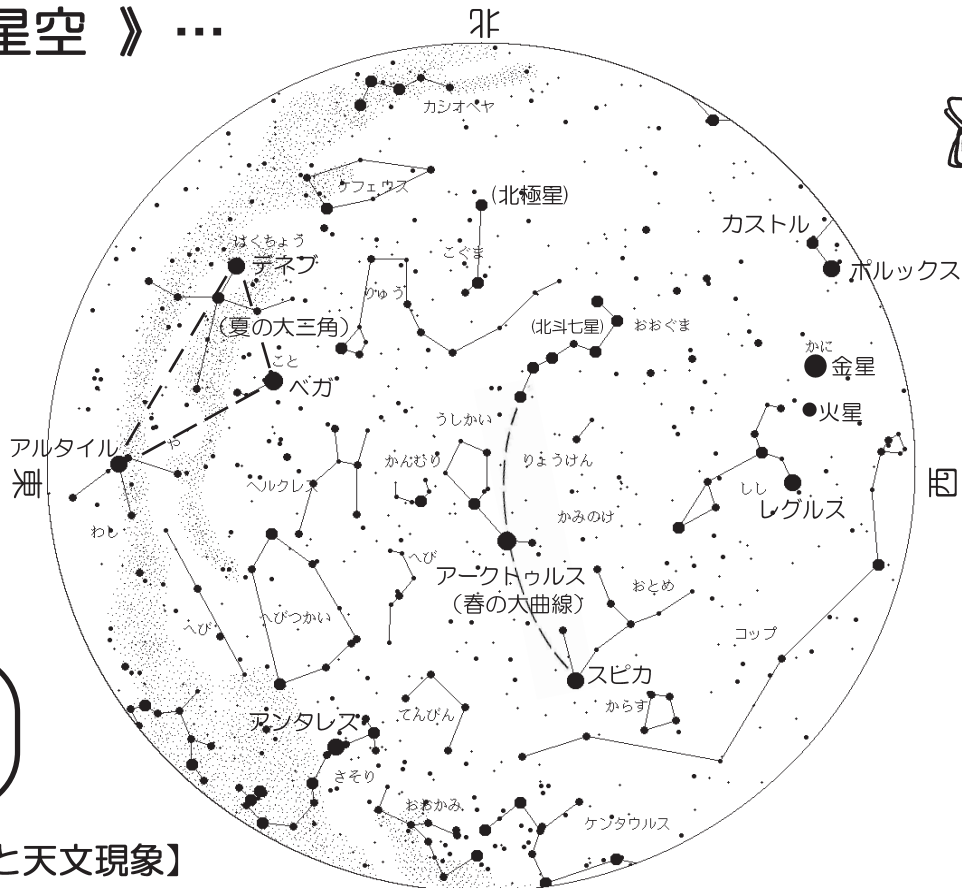
祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します

開館時間 / AM 9:00 ~ PM 4:30 (火~木)

AM 9:00 ~ PM 9:30 (金~日)

入館料 / 高校生以上 300円、小中学生 150円

… 《 6月の星空 》 …



6月中旬
午後9時

【 6月のこよみと天文現象 】

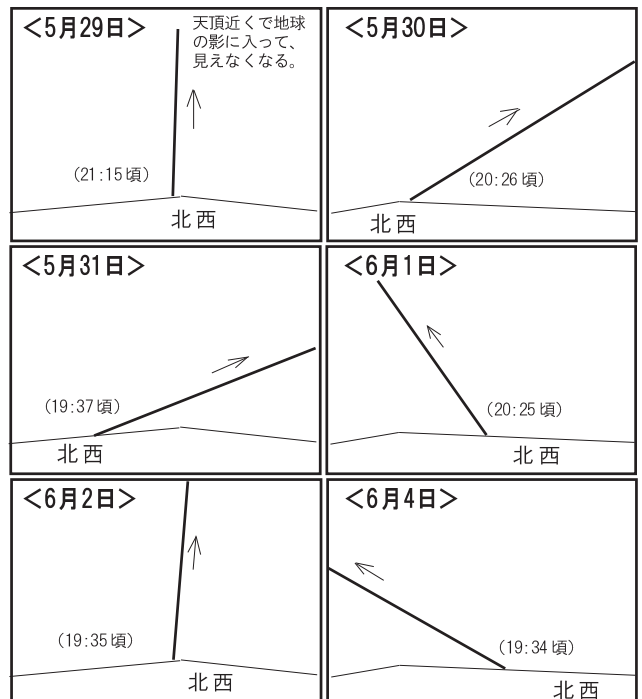
4日(日)	○ 満月 (12:42)	金星が東方最大離角
11日(日)	◐ 下弦の月	入梅
14日(水)		月と木星が近くに見える(未明の東の空)
18日(日)	● 新月	
21日(水)		夏至
22日(木)		月と金星が近くに見える(夕方の西の空)
26日(月)	◑ 上弦の月	

copyright © REN, HASUI

【 6月の日の出・日の入(綾部) 】

日	日出	日入
4日	4:43	19:11
11日	4:42	19:15
18日	4:42	19:17
25日	4:44	19:19

【 国際宇宙ステーションの予報 】



【 6月の見どころ 】

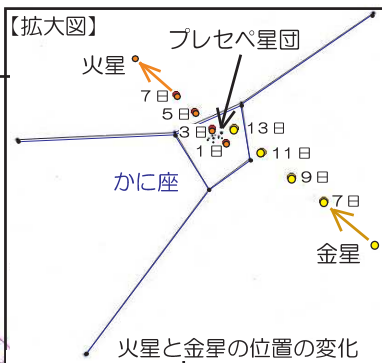
- ◆梅雨の時期になります。晴れた日があれば、暗くなる頃に天頂付近を見上げてください。うしかい座のアークトゥルスが明るく輝いています。麦の穂が色づくこの頃に空高く見えるので、日本では麦星と呼ばれていました。
- ◆西の空には、もっと明るい金星が輝いています。金星が見える高さは5月が一番高く、6月は少しずつ低くなっていきます。7月中旬には西空低くなり、8月終わりには未明の東の空で輝きます。
- ◆右図に、国際宇宙ステーションの予報を紹介します。軌道の変更により、予報時刻等がずれることがありますので、インターネットで直前の情報を確認したり、時間に余裕をもって観察してください。



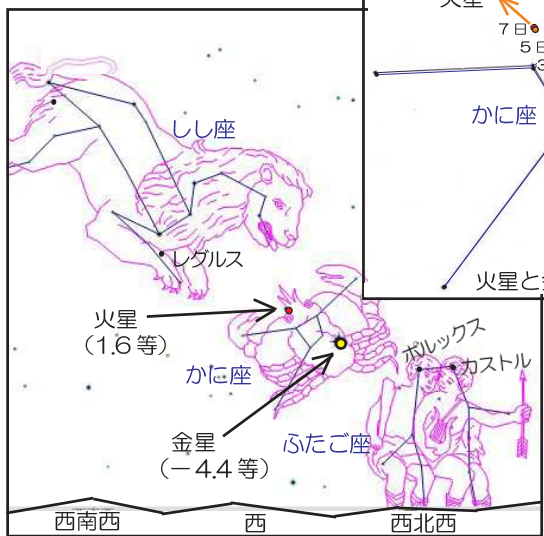
◆ プレセペ星団は、かに座の卯？

6月になると、ずいぶん日が長くなり、西の空が暗くなる頃には、ふたご座が沈みかけています。ふたご座の左上にある「かに座」は、明るい星がないため見つけにくい星座ですが、6月上旬から中旬にかけて火星と金星が通過していくので、この機会に探してみましよう。

かに座は、しし座のレグルスとふたご座のポルクスの間にあります。そして、かに座の真ん中あたりにある四つの星の間には「プレセペ星団」という散開星団があります。



プレセペ星団は肉眼ではぼんやりと見えているので、双眼鏡で観察するのがおすすめです。小さな星が



6月9日 20:30 頃の西の空

意味
おおつき かずや

6月6日は二十四節気の芒種です
芒？

芒とは、稲や麦などの穂の先にある長いトゲのようなものです
ふーん

芒は他にも「すぎ」や「すすき」とも読みます
そんな事知ってて何か意味あるの？

知っていても知らないとでは全然意味が違うのっ！勉強をせいで！
わかりました！

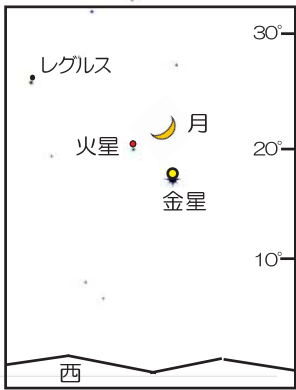
たくさん集まっている様子は、かにが抱えている卵のようにも見えてきます。上の【拡大図】で示すように、火星が2日に、そして金星が13日にプレセペ星団に最接近し、通り過ぎていきます。

◆ 6月22日、火星・金星 + 細い月

火星と金星は、しばらくは仲良くならんだまま、少しずつしし座のレグルスに近づいていきます。そして6月22日には、細い月が火星と金星の近くにやってきて、見る目を楽しませてくれます（左図）。

その後、7月になると火星と金星はだんだんと離れていきます。

なお、金星



6月22日 20:30 頃

が「宵の明星」として西の空で、ひと際輝いているのは、7月中旬までです。

◆ 新しい彗星発見！

来年の秋、地球に接近!?

新しい彗星（ほうき星）が、中国の紫金山（ツーチンシャン）天文台や南アフリカの小惑星地球衝突最終警報システム ATLAS（アトラス）で発見され、「ツーチンシャン・アトラス彗星」と名付けられました。この彗星はまだ遠くにあります。2024年9月に近日点（太陽に最も近い位置）を通過し、10月中旬に地球に最接近すると予測されています。

彗星は、岩石や塵、氷などのかたまりで、高温の太陽に近づいたとき崩壊して消滅してしまうこともあるのでちょっと心配ですが、この「ツーチンシャン・アトラス彗星」が太陽の熱を耐え抜き、肉眼でも「尾っぽ」が見えるぐらいの明るく大きな彗星になることを期待しています。

6月の☆星空観望会☆ 開催日と観望天体

- ★2日(金)～4日(日) 満月頃の月やアークトゥルスなど春の恒星・二重星など。
- ★9日(金)～11日(日) 春の明るい恒星や二重星・球状星団・遠くの銀河など。
- ★16日(金)～18日(日) 春の明るい恒星や二重星・球状星団・遠くの銀河など。
- ★23日(金)～25日(日) 月面のクレーターが見ごろ! 他に春の明るい恒星など。
- ★30日(金)～7月2日(日) 満月頃の月やアークトゥルスなど春の恒星・二重星など。

20時ごろから、晴天時のみ開催しています。 ※予約不要。ただし混雑時は入場制限あり。



6月3日(土)・4日(日) 自由工作『からくりおもちゃ【もどろっカー】』

受付時間 / 10:00～16:00 「輪ゴム」と「おもり」を使った仕掛けで、
 参加費 / 入館料のみ 転がしても手元に戻ってくる『からくり
 事前予約 / 不要 おもちゃ』を紙コップで作ります!



6月10日(土)・11日(日) 自由工作『手作り望遠鏡』

受付時間 / 10:00～16:00 倍率3倍程度のガリレオ式望遠鏡を作ります。
 参加費 / 入館料と材料費400円 小学3年生以下の方は保護者同伴でご参加ください。
 事前予約 / 不要 数量限定。材料がなくなり次第、終了します。



= 6月16日(金)～7月14日(金) = ※最終日は午後4時までの展示となります。

あやべ観光デジタルフォトコンクール入賞作品展

綾部市内で撮影された写真のコンテストで入賞した作品を集めた写真展です。
 写真の美しさと綾部の魅力を、ぜひご堪能ください。



6月17日(土)・18日(日) 自由工作『“ミニすだれ”と“あじさい”』

受付時間 / 13:30～16:00 笹を編んで作るミニサイズの【すだれ】に、
 参加費 / 入館料のみ 色紙で作った【あじさい】を飾りつけて、
 事前予約 / 不要 和風な壁掛け飾りに仕上げます!



6月24日(土)・25日(日)
 7月1日(土)・2日(日) 自由工作『七夕のミニ笹飾り』

受付時間 / 10:00～16:00 色紙を使って、お部屋の中に飾れる
 参加費 / 入館料のみ ミニサイズの笹飾りを作ります。
 事前予約 / 不要 たくさん飾りつけてネ!

小学3年生以下の方は保護者同伴でご参加ください。



☆☆☆ 6月の休館日 ☆☆☆

5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)



[Face book]

綾部市天文館パオの公式ページ

天文館パオや天文に関する情報を配信
 フェイスブックで最新情報をチェック!



第1・3金曜日 / 午後5時30分頃～「星に願いを」好評放送中

∞∞∞∞ 綾部市天文館<パオ>は生涯学習の場です ∞∞∞∞